



白 球

中央大学白門卓球会

編集部 代表 中島明彦(S53)

〒187-0012 東京都小平市御幸町43-5-1

Email : mag@chuo-uttc.com

こ う ふ う しん しん
恭 賀 新 禧



中央大学白門卓球会 会長 鵜澤 廣一

2018年が明けました。皆さん、おめでとうございます。

本年も昨年同様に希望に満ち溢れた年になりますように努力を重ねてゆきたいと思っております。

さて、本年は白門卓球会をどのように運営をしてゆくか、方針を説明したいと思います。

第一は、資金面についてです。

昨年幹部の方に時間をとって頂き、会を開き議論を致しました。

先ず資金面の収入と支出の透明性を高め、どなたがみてもすぐ解るようにする方策に新井氏にたずさわって頂きました。近々また会をひらきます。

第二は、選手をどの様に強化し育成を計るかという事です。

2年経過しても実績が上がらないと云う事は、育成についても私にも責任があると感じております。したがってOB会の方では、数多くの練習会の場と試合の場に立ち会って、合宿合同練習、全日学、インカレ、リーグ戦にも足を運び、応援したいと考えております。

そして問題点を早く見つけて強化したいと思います。

一方、卓球は11本ゲームになってから、9オールの試合が数多く出現しております。

これはやはり心理学の専門家の先生に指導を受け、選手の皆さんに解りやすくお伝えして10オールで勝つようになる選手を育成したいと思います。視る事は考えること。視ることは目で見て素早く脳で考える事だそうですから、訓練をしたいと思えます。

本年 中央大学の選手は心理戦に強くなる訓練をして、理論に基づいて実行し、勝ちを引き寄せて頂きたいと希望します。

第84回全日本大学総合・個人の部 男子ダブルス 定松・宮本ペア優勝 !!



宮本幸典(4年)

定松祐輔(4年)

中大スポーツ新聞部提供

第29回ユニバーシアード大会 女子ダブルス 山本・成本ペア優勝 !!



なるもとあやみ
成本綾海さん(中国電力) 山本怜(4年)

NittakuNews 提供

詳しい記録は4ページをご覧ください。➡

新春を迎えて

白門卓球会の皆様方には、日頃より現役卓球部に対し、温かいご支援とご協力を頂きまして、心から感謝と御礼を申し上げます。

私は理事長という大役を仰せつかり、はや3年半が経過しました。その間には、現役選手達は個人戦では立派な成績を収めてくれましたが、団体戦では優勝には手が届きませんでした。嬉しい事に昨年の関東学生卓球春季リーグ戦で、女子卓球部が見事に6年ぶりの優勝を果たしてくれました。また、男子卓球部も関東秋期リーグ戦で、最終日迄、優勝争いに加わり、結果的には3位でしたが、大いに期待と希望を与えてくれた年であったと思います。

さて、本年は中央大学卓球部が創部90周年を迎えます。新井健90周年事業総括リーダーと木村道子副リーダーをはじめ多くの役員の方々께서事前準備を着実に進めてくれています。11月25日(日)には、ハイアット・リージェンシー東京で90周年記念祝賀会が企画されています。一人でも多くの先輩や同胞にご出席頂き「草の緑に風薫る～」を口ずさみ、中大卓球部OB・OGのさらなる輪を広げて頂きたいと考えます。

結びに、白門卓球会の皆様方のますますのご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



白門卓球会
理事長 対間 康久

地域に根差す卓球の発信を～熊本から～

あけましておめでとうございます。早いもので卒業して42年が経ちました。

平成24年に熊本県卓球協会の会長に就任し6年目を迎えました。会長として最初に取り組んだのが、県内の都市卓球協会との連携強化を図るため、連絡協議会を開催し県の協会の情報を直接伝え、情報交換後には親睦会を催し交流を深めていきました。その効果もあり、5年間で登録会員数が500名以上増やすことができました。

また、2年前からは地元の放送局とタイアップして「くまもと卓球フェスティバル」を開催しています。参加費無料で、会場の半分を登録会員の交流の場として小学生からベテランまでが一緒に行う団体戦、会場の残り半分ではミニ卓球台、的当てゲーム、卓球マシン等を設置して初心者の方皆さんに楽しんでもらっています。午後からは、日本卓球リーグのトップ選手による模範演技やサイン会等を行っています。開催の案内は、放送局がテレビとラジオで一か月程前から頻りにアナウンスしてくれますので、当日は県内各地から多くの来場者があり大変盛り上がっています。終了後はテレビ放映があり、卓球の普及発展に大いに貢献しており、熊本県卓球協会の恒例事業として毎年実施していく計画になっています。

このような中、平成28年4月に熊本地震が発生し、自宅や施設等が被災しインフラも寸断され、しばらくは大変な思いをしましたが、今は復旧・復興に向けて一步一步前に進んでいます。昨年は県内で、JOCジュニアオリンピックカップ2017平成29年度全日本卓球選手権大会(カデットの部)を11月に開催し、成功に導くことができ、復興に向けて大きな励みになりました。

昨年、公益財団法人日本卓球協会の副会長に就任しましたが、これまでに評議員会や代表者会議に20回以上出席しています。このような中で協会事業や運営体制にみられる課題について、今後の会議で更に改善につながるよう意見を述べていきたいと思っています。私には限られた任期ではありますが、より良い日本卓球界のために“物申す!!”副会長でありたいと思っています。微力ではありますが、中央大学の名に恥じぬよう精進し、卓球会の発展に貢献できれば幸いに思います。



白門卓球会
副会長 松本 秀幸

2018年 新年度男子卓球部抱負

新年明けましておめでとうございます。今年もどうぞ宜しくお願い致します。

年頭にあたり、私の今年の抱負を申し上げたいと思います。

昨年4月に男子卓球部監督に就任しまして、今年はいよいよ2年目に突入します。昨年は、全てにおいて試行錯誤の繰り返しとなった1年間でしたが、色々模索していく中で、課題が明確になった事と、目標も漠然とではなくはっきり定まった事は、大きな収穫だったと実感できました。

今年は1つ1つ課題を克服し、目標に向かって選手達と心を1つにして、挑戦、実践あるのみ！と、心新たに今、誓う次第です。

具体的な目標としましては、まずはリーグ戦優勝と、インカレ入賞（悪くても3位）です。

その為に絶対必要な事は、チーム強化です。監督就任時のご挨拶でも申し上げましたが、先ず選手1人1人に、今の自分達のアスリートとしてのレベルを自覚させる事が最優先だという考えは変わりません。トップアスリートになる為には、『生活態度』や『練習方法と、それに対して取り組む姿勢』は、今後どのように改善していくかを選手1人1人に考えさせて実践させる。ここで初めてトップアスリートへのスタートラインに立てるという事を理解させ、又、目標を達成する為には、これからやってくどんなチャンスも見逃す事なく、掴める力を養う事がいかに大切かを知ってもらいたいと思っています。そして同時に、チャンスを掴むには、他人から愛される人間に成長していく事も大切だという事を少しずつ学んでもらいたいと思っています。

どんなスポーツも『礼節』を重んじています。『礼』に始まり『礼』に終わる—これは全てのスポーツマンに共通の必要不可欠な事です。礼儀作法もトップアスリートには備わっています。

私達の夢は、今、始まったばかりです。

飛躍の年になりますよう、どうか今年もあたたかいご支援と厳しいご指導をどうぞ宜しくお願い致します。



男子卓球部
監督 白神 俊佑

より高い目標に向かって

昨年、私は新年の挨拶として、「箱根駅伝」予選会で負けた陸上部のことを「対岸の火事」ではなく「明日は我が身」の問題として警鐘してくれたと寄稿しました。

今年、陸上部は見事に予選3位で本戦への出場を決めました。

寮の朝食を全員で取ったり、部則を破った選手には4年生が怒り役を務め、2年生主将を支える等、一人ひとりの意識の変化がこの結果に繋がったものといわれています。

私は、中大に入学し間もなく2部落ちした時のことを思い出しました……。

正月、テレビに映し出される陸上部の選手の晴々とした顔を楽しみにしたいと思っています。

さて、昨年女子部は、「2017 CHUO YEAR」をスローガンに、春リーグ戦全勝優勝、新人戦優勝、関東学生2冠達成と勝ち続けるも、インカレでは、私自身の体調管理ミスの影響もあってか敗退、ユニバーシアード台北大会で山本 怜が日本初のダブルス優勝、その後、秋リーグ戦2位、全日学ではシングルスベスト16に3名、ダブルスベスト4に2組（8に1組）入るというまずまずの成績を挙げる事が出来ました。

OB・OGの皆様のご支援のお蔭であると心から感謝を申し上げます。

今年、創部90周年を迎える当部は、“オール CHUO 卓球部”の精神を忘れず、更なる高い目標を目指して邁進したいと思っています。

2018年、有望な新人3名の活躍も楽しみです。

3月東京選手権終了後の新人・春合宿、秋リーグ前の夏合宿には、昨年同様OB・OGの皆様の厳しくかつ温かいご指導・ご支援をお願い申し上げます。

本年も皆様のご健勝とご多幸を祈念し、新年の挨拶といたします。



女子卓球部
監督 大場 隆雄

行事報告

ゴルフ親睦会

◎平成29年10月11日(水)に茨城県扶桑 C.C にて白門卓球会のゴルフコンペが新ペリア方式で行なわれました。

順位	プレイヤー名	西	東	GROSS	HDGP	NET
優勝	菘木 文雄 様	35	39	74	2.4	71.6
準優勝	山本 義徳 様	52	49	101	27.6	73.4
3位	大森 廣幸 様	48	49	97	22.8	74.2
4位	藤原 昇 様	45	41	86	10.8	75.2
5位	河野 京子 様	48	48	96	16.8	79.2
6位	高橋 昇 様	55	56	111	31.2	79.8
7位	新井 健 様	57	54	111	27.6	83.4
8位	安藤 隆幸 様	52	57	109	24.0	85.0

秋の長雨の季節、当日は天候に恵まれ、参加人員は8人と少ない中、プレイ、表彰式と大いに盛り上がりました。次回は平成30年4月を予定しています。参加希望者は藤原(昭51年卒)まで。

リーグ戦合同応援日

平成29年9月17日(日)於：所沢市民体育館
この日は最終日。男子も女子も勝てば優勝が決まる「優勝決定戦」。

所沢の遠い会場にも関わらず、優勝を後押ししようとたくさんのOB・OGが応援の為に集まりました。(34名)選手のご父兄も大勢来ていただき、応援も盛り上がりましたが、残念ながら、男子は明治大学に2-4で負けて、第3位。

女子は早稲田大学に1-4で負けて、第2位。という結果でした。

その後場所を移して懇親会が行なわれました。「皆で後輩を応援する」とても有意義な時間です。是非ご参加ください!

女子卓球部春季リーグ戦優勝祝賀会

日時：平成29年12月3日(日) 15:00~
於：日本教育会館 喜山
参加者：OB 38名 学生 23名



女子卓球部春季リーグ戦の優勝は6年ぶりとなりました。

祝賀会は吉野部長先生にもお越しいただき、大勢のOB・OGが参加し盛会裡に執り行われました。

選手たちの顔にも笑顔が浮かび、来季への熱意も感じられ、リーグ戦で優勝することの重みを強く感じているようでした。最後はこれからの男女共の優勝を誓い、中大応援歌と校歌を熱唱し終了しました。

大会記録

秋季関東学生卓球リーグ戦

平成29年9月7日~17日
港区スポーツセンター、所沢市民体育館

秋季リーグ 男子

中央大	4 - 1	筑波大
1 伊丹	3 - 2	片岡
2 定松	3 - 0	村田
3 一ノ瀬	3 - 1	坪井
W 定松	1 - 3	坪井
5 宮本	3 - 2	三浦
6 岩城	-	梅崎
7 高橋(徹)	-	原田

中央大	4 - 2	日本大
1 定松	3 - 1	福田
2 伊丹	0 - 3	周
3 高橋(拓)	3 - 2	春日
W 定松	1 - 3	大塚
5 宮本	3 - 0	大塚
6 一ノ瀬	3 - 1	南谷
7 弓取	-	相馬

中央大	4 - 1	埼玉工大
1 定松	3 - 1	郭
2 一ノ瀬	3 - 1	大澤
3 吉田	1 - 3	千葉
W 伊丹	3 - 1	稲嶋
5 宮本	3 - 0	小田
6 伊丹	-	稲嶋
7 高橋(徹)	-	森屋

中央大	4 - 1	法政大
1 定松	3 - 0	井手口
2 一ノ瀬	3 - 1	藤森
3 弓取	3 - 2	青山
W 伊丹	1 - 3	青高
5 宮本	3 - 2	高取

6 伊丹	-	中野
7 高橋(徹)	-	矢野
中央大	4 - 3	早稲田大
1 伊丹	1 - 3	碓塚
2 定松	3 - 1	上村
3 一ノ瀬	3 - 0	竹岡
W 伊丹	2 - 3	上村
5 宮本	2 - 3	緒方
6 弓取	3 - 1	葉波
7 高橋(徹)	3 - 0	平野

中央大	2 - 4	専修大
1 伊丹	2 - 3	及川
2 定松	1 - 3	田添(響)
3 一ノ瀬	3 - 1	原井
W 伊丹	1 - 3	田添(健)
5 宮本	3 - 0	三部
6 弓取	0 - 3	田添(健)
7 高橋(徹)	-	郡山



優秀選手賞 一ノ瀬拓己(2年)
中大スポーツ新聞部提供



優秀選手賞 特別賞(通算48勝)
山本 怜(4年)
中大スポーツ新聞部提供

中央大	1 - 4	明治大
1 伊丹	0 - 3	森 蘭
2 弓取	0 - 3	遠 藤
3 定松	0 - 3	龍 崎
W 定松	3 - 2	森 蘭
5 一ノ瀬	1 - 3	渡 辺
6 宮本	-	酒 井
7 高橋(徹)	-	船 本

○5勝2敗 第3位
○優秀選手賞 一ノ瀬拓己 6勝1敗

秋季リーグ 女子

中央大	4 - 1	青山学院大
1 山本(怜)	3 - 0	石川
2 伊藤	1 - 3	鈴木
W 秋田	3 - 1	石川
4 瀬山	3 - 0	三條
W 伊藤	3 - 1	三條
6 森田	-	坂廻
7 美濃口	-	熊 中

中央大	4 - 0	淑徳大
1 山本(怜)	3 - 0	島津
2 伊藤	3 - 2	竹本
W 山本(怜)	3 - 2	高橋
4 森田	3 - 2	高橋

W 秋田	-	島津
6 美濃口	-	松澤
7 瀬山	-	趙

中央大	4 - 1	専修大
1 山本(怜)	3 - 1	牧之内
2 瀬山	3 - 1	林

W 伊藤	1 - 3	安藤
4 森田	3 - 1	安藤

W 秋田	3 - 1	堀之内
6 美濃口	-	枝松
7 山本(笙)	-	中島

中央大	4 - 1	日本大
1 山本(怜)	3 - 0	松田
2 美濃口	1 - 3	高原

W 秋田	3 - 1	上村
4 森田	3 - 0	向山

W 山本(怜)	3 - 2	小室
6 山本(笙)	-	奥下
7 瀬山	-	小室

中央大	4 - 1	日本体育大
1 山本(怜)	3 - 2	高橋

女子・大場監督から 関東学生(6月)以降の大会を振り返って

関東学生で伊藤(3年)のシングルス・ダブルスの2冠達成は、昭和55年以来37年振りの快挙。

インカレ(札幌)は、監督自身の体調管理ミス(熱中症でダウン)もありベスト16、ユニバーシアード台北大会で山本 怜(4年)がダブルスで日本初優勝、秋リーグ2位、全日学ではダブルスでアベック優勝一步前まで行くも逃したが、シングルス3名、ダブルス3組のランク入りは評価できる結果だと思います。

全試合の応援に駆けつけて頂いた鶴澤 OB会長始め OB・OGの皆様に感謝申し上げます。

2	瀨山	2-3	谷岡
W	山本(怜)	3-1	谷岡
	明神		高橋
4	秋田	3-1	三橋
W	秋田	3-2	前瀧
	森田		三橋
6	森田	-	前瀧
7	美濃口	-	相原

	中央大	4-0	東京富士大
1	山本(怜)	3-0	前瀧
2	瀨山	3-0	林
W	秋田	3-2	林
	森田		前瀧
4	森田	3-1	小村
W	山本(怜)	-	小村
	明神		藤井
6	秋田	-	星
7	美濃口	-	滑川

	中央大	2-4	早稲田大
1	山本(怜)	0-3	加藤
2	瀨山	1-3	鎌田
W	秋田	2-3	阿部
	森田		徳永
4	森田	3-0	阿部
W	山本(怜)	3-2	田中
	明神		加藤
6	山本(笙)	0-3	田中
7	美濃口	-	徳永

○6勝1敗 第2位
○優秀選手賞 山本 怜 6勝1敗

第29回ユニバーシアード大会
平成29年8月22日~29日
チャイニーズタイペイ

日本代表 女子ダブルス
山本怜・成本綾海(中国電力所属)

女子ダブルス トーナメント

2回戦

山本(怜)	成本	3-0	PANNAK Piyaporn PATTANAVONGSA Rattanaipoyn(タイ)
-------	----	-----	--

準々決勝

山本(怜)	成本	4-0	CHOE Hyon Hwa KIM Song I (朝鮮民主主義共和国)
-------	----	-----	--

準決勝

山本(怜)	成本	4-3	田志希 李恩恵 (韓国)
-------	----	-----	--------------------

決勝

山本(怜)	成本	4-1	CHA Hyo Sim KIM Nam Hae (朝鮮民主主義共和国)
-------	----	-----	---

種目初の優勝!

関東学生卓球チームカップ
平成29年9月26日~27日
駒沢屋内競技場

男子

2回戦

(シード)	
-------	--

3回戦

(シード)	
-------	--

4回戦

中央大	3-1	日本大F
-----	-----	------

5回戦

中央大	3-2	国学院大A
-----	-----	-------

6回戦 (準々決勝)

中央大	1-3	専修大A
-----	-----	------

○男子 ベスト8

女子

2回戦

中央大	3-0	東京女子体大C
-----	-----	---------

3回戦

中央大	3-1	専修大B
-----	-----	------

4回戦 (準々決勝)

中央大	3-1	早稲田大B
-----	-----	-------

5回戦 (準決勝)

中央大	3-2	東京富士大A
-----	-----	--------

決勝

中央大	0-3	早稲田大A
-----	-----	-------

○女子 準優勝



準優勝 チーム中央大

全日本大学総合卓球選手権
個人の部
平成29年10月26日~29日
所沢市民体育館

シングルス 男子

3回戦

一ノ瀬	3-1	高橋(東北福祉大)
高杉	0-3	上野(駒沢大)
高橋(拓)	0-3	坪井(筑波大)
吉田	3-1	南谷(日本大)
高橋(徹)	2-3	郡山(専修大)
岩城	0-3	碓塚(早稲田大)
定松	3-0	藤田(日本大)
伊丹	0-3	及川(専修大)
宮本	3-0	堀(愛工大)
弓取	3-1	長野(福岡大)

4回戦(ランク決定戦)

一ノ瀬	2-4	松山(愛工大)
吉田	4-1	龍崎(明治大)
定松	4-0	原田(筑波大)
宮本	4-2	田添(響)(専修大)
弓取	1-4	三部(専修大)

5回戦

吉田	2-4	郡山(専修大)
定松	3-4	及川(専修大)
宮本	0-4	上村(早稲田大)

ランキング
○定松 第10位
○吉田 第12位
○宮本 第14位

ダブルス

3回戦

坂野	吉田	0-3	坪井 三浦 (筑波大)
高橋(拓)	高橋(徹)	3-2	青山 高取 (法政大)
和田	岩城	0-3	田添(健) 田中 (専修大)
高杉	一ノ瀬	3-2	田添(響) 及川 (専修大)
定松	宮本	3-0	能戸 森岡 (朝日大)

4回戦(ランク決定戦)

高橋(拓)	高橋(徹)	3-1	鎌田 長野 (福岡大)
高杉	一ノ瀬	3-1	立藤 佳佳 (明治大)
定松	宮本	3-1	竹岡 碓塚 (早稲田大)

準々決勝

高橋(拓)	高橋(徹)	0-3	森園 渡辺 (明治大)
定松	宮本	3-0	高杉 一ノ瀬

準決勝

定松	宮本	3-2	片岡 梅崎 (筑波大)
----	----	-----	-------------------

決勝

定松	宮本	3-0	森園 渡辺 (明治大)
----	----	-----	-------------------

ランキング
○定松、宮本組 優勝
○高杉、一ノ瀬組 第7位
○高橋(拓)、高橋(徹)組 第8位

シングルス 女子

3回戦

山本(怜)	3-0	浅野(金城大)
弓立	3-0	小中 (神戸松陰女大)
秋田	0-3	三條 (青山学院大)
瀨山	3-0	徳持 (近畿大)
中澤	3-2	中村(大正大)
森田	3-0	浅利 (東京富士大)
吉良	3-2	谷本 (神戸松陰女大)
伊藤	1-3	金子 (早稲田大)
美濃口	3-2	三浦(日本大)
山本(笙)	2-3	上野(龍谷大)
明神	3-0	楠川(愛工大)

4回戦(ランク決定戦)

山本(怜)	4-1	塩見 (同志社大)
弓立	0-4	谷岡(日体大)
瀨山	4-0	高原(日本大)
中澤	2-4	奥下(日本大)
森田	2-4	阿部 (早稲田大)
吉良	2-4	徳永 (早稲田大)
美濃口	4-3	田中 (早稲田大)
明神	2-4	安藤(専修大)

5回戦

山本(怜)	1-4	谷岡(日体大)
瀨山	4-1	高橋(日体大)

美濃口	3-4	石川 (青山学院大)
-----	-----	---------------

準々決勝

瀨山	3-4	奥下(日本大)
----	-----	---------

ランキング
○瀨山 第6位
○美濃口 第10位
○山本(怜) 第12位

ダブルス

3回戦

伊藤	瀨山	3-1	小島 長尾 (国学院大)
中澤	弓立	3-0	政本 朝田 (同志社大)
秋田	森田	3-2	鹿塚 股本 (国学院大)

4回戦(ランク決定戦)

伊藤	瀨山	3-1	小中 本 (神戸松陰女大)
中澤	弓立	3-0	上野 若山 (朝日大)
秋田	森田	3-0	鳥屋 林 (早稲田大)

準々決勝

伊藤	瀨山	3-0	金子 鎌田 (早稲田大)
中澤	弓立	1-3	小室 下 (日本大)
秋田	森田	3-1	前瀧 三橋 (日体大)

準決勝

伊藤	瀨山	3-2	小室 下 (日本大)
秋田	森田	1-3	安藤 松 (専修大)

決勝

伊藤	瀨山	2-3	安藤 枝松 (専修大)
----	----	-----	-------------------

ランキング
○伊藤、瀨山組 第2位
○秋田、森田組 第4位
○中澤、弓立組 第5位



女子ダブルス準優勝
伊藤(3年)・瀨山(2年)ペア
中大スポーツ新聞部提供

☆全日学男子ダブルス優勝 栄光の記録☆

昭和33年度	山本石橋	義徳征(S35)	(S35)	3-0	津野平	(専修大)
昭和44年度	鈴木高橋	一雄行光(S45)	(S47)	3-0	仲村部勝	(専修大)
昭和60年度	萩原瓜生	卓己勝己(S61)	(S61)	2-1	桑原原辺	(専修大)
平成21年度	森田瀨山	侑樹辰男(H22)	(H23)	3-2	軽部池田	(明治大)
平成22年度	瀨山松生	辰男直明(H23)	(H26)	3-1	松淵根	(明治大)

過去に5回の優勝がありました。
今年で6ペアの名前が中央の栄光として残ることになりました。

● 卒業生 ～就職先と4年間を振り返って～ ●

定松 祐輔 就職先：日鉄住金物流株式会社

4年間を振り返って、充実した4年間であったという間でした。4年生では主将を務めさせていただき、チームが勝つために考えました。リーグ戦、インカレでは優勝する事ができず、応援して頂いたOB・OGの方々には申し訳ない気持ちでいっぱいです。結果も大事ですが、チームとして1つの目標に向かって頑張れた事がとても良かったと思います。そして、後輩達が必ず優勝してくれると信じています。また、1月に全日本があります。シングルス、ダブルスの2種目でランクを目指したいと思います。

今だから言えることは、僕がいた4年間で2部に落ちることがなくて良かったです。社会人になっても実業団で卓球を続けますが、現役の学生には絶対に負けたくないです！！仕事と卓球の両立を目指して頑張りたいと思います。

宮本 幸典 就職先：株式会社 リコー

この4年間を振り返り、4年という月日がこんなに早いものなのかと感じています。東山高校という厳しい高校から中央大学に入学し、4人部屋というとても賑やかな環境で毎日とても賑やかでした。寮生活では先輩や後輩たちとお酒を呑んでいる時間が一番幸せでした。お酒があったからこそ今の自分があると書いても過言ではありません。今だから言えることですが、2日酔いで練習に参加したり、さぼったりしたこともあったような…

卓球面に関しては大げさかもしれませんが、自分で自分を褒めたいぐらい練習したと思っています。中央大学に入学してから卓球がものすごく楽しくて、1年生、2年生のときは3コマ規定の練習を4コマ、5コマやっていた時もありました。なんで卓球が楽しくなったのかよくわかりませんが、鈴木前監督や白神監督をはじめ、中央大学卓球部の先輩方のカラーが僕に合っていたのだと思います。推薦してくれた鈴木前監督には感謝の気持ちしかありません。

これからはRICOH卓球部の一員になります。学生と違い仕事と卓球の両立になりますが、日本一を目指して頑張ります。

山本 怜 就職先：株式会社 十六銀行

大学4年間振り返って、寮生活などでたくさんの知識を学ぶことができました。寮生活では、掃除など団体生活でのルール、規則などをしっかり守ること、そして人間関係などの道徳的な部分も学ぶことができました。大学は中学、高校よりは自由ですが、やはりその分、自分の意思を持って行動しなければならないところだとも思いました。この4年間の中で最後の年にキャプテンを務めさせてもらったのですが、下級生を引っ張っていくということがどれだけ大変なことを知ることができ、今までお世話になった先輩方に感謝することを忘れてはいけないと思いましたし、こんな私に1年間付いてきてくれた後輩達にも感謝の気持ちでいっぱいです。

卓球面でもたくさん試合に出させてもらって、いろんな経験ができましたし、これから実業団でやっていく中でも、もっと上の舞台に立てられるような選手になるために日々努力していきたいと思っています。

吉良 あすか 就職先：所沢市役所

私が中央大学で過ごした4年間は最高の日々でした。4年間を振り返ってみると、長いようで短く、あっという間に過ぎていきました。思い返すとたくさんの思い出でいっぱい。大学入学当初は掃除、洗濯、自炊、寮生活、すべてが初めてで、戸惑うことが多かった。私は中学・高校を女子校で過ごしました。なので、練習場でよく叫んだり、練習試合で点を取って大喜びをしたり、流行に乗って壁ドンしてくれる男子が面白くて新鮮だったことを覚えています。他にも女子同士で部屋会や誕生日には12時ちょうどにパースデーソングを歌いながらチームみんなが部屋に集まってお祝いするイベントなど練習場以外のところでも絆が深まりました。

私は中央大学で自主性を学び、各個人の意識の高さに影響を受けました。そして自ら率先して練習を行い、時にはチームメイトを巻き込み一緒に強くなることができました。また大学では色々なことを経験させてもらいました。それは海外遠征や全国大会での表彰台です。私はこの経験を一生忘れることはないでしょう。また、今まで一番大変だったことは主務でした。縁の下の力持ちといわれるように裏方でチームを支えてきました。仕事を重ねるにつれて、チームを支えている一人であると感じることができ、自覚と誇りを持って仕事に取り組むことができました。どんなに辛いことがあってもチームメイトに支えてもらったおかげで、不思議とホームシックや実家に帰りたと思ったことはありませんでした。卓球が強く個性ある同期無くては、こんなに充実した大学生活を送ることができなかつたと思います。そして同期と一緒に大人になっていったと感じます。

これからの目標は、公務員として市民の鑑となり、立派な社会人になります。卓球においてはオープン戦を荒らしていきたいと思っています。今までは応援される側でしたが、これからは応援していく側です。後輩たちが気持ちよく試合をできるように支援していきたいです。ゆくゆくはOB会女子部のトップになりたいと考えています。

最後に中央大学に呼んでくれた大場監督には非常に感謝しています。そして両親にもこれから少しずつ恩返ししていきたいです。

坂野 申悟 就職先：株式会社 ENEOS フロンティア

1年目は慣れない環境で仕事も多くありました。同期にははじめて助けて貰った気がします。というよりも私は助けて貰ってばかりでほとんど何かした覚えはないくらいです。感謝しかありません！そしてまたみんな卓球が強い！！大学生の途中で同期のみんなに置いていかれる感じは薄く感じてましたがそれも良い刺激になりました。4年間で一番思い出に残っている試合は大学3年の時の全日本学生選手権です。ランク決定戦で専修大学の徳島さんと試合しました。監督の鈴木さんが最後の年ということもありどうしても結果という形で恩返しをしたかったです。

結果は4-1で勝つことができました。勝った時真っ先に笑顔で握手してくれたのが鈴木監督でした。試合に勝つことよりも鈴木監督が喜んでくれたことが嬉しかったです。今振り返ると辛いことより楽しかった思い出の方が多いですね！この経験をこれから社会人として生かしていきたいです。

宮崎 高行 就職先：未定（留学した為）

私はスポーツ推薦ではなく、一般入試で中央大学に入学して卓球部に入学したので、初めは体育会系の勢いについていくのに必死でした。しかし、慣れていくにつれ、自分も仲間なんだという意識が芽生え、日々が楽しく感じました。特に、部活の仲間とプライベートで会うときはお腹がいっぱい痛くなるほど笑って過ごしていました。

ただ、私は中学で卓球をやめてしまい、高校ではなかなかハイレベルな練習をすることができませんでした。大学でまた卓球を始めようとしても身体が追いつかなくなり、練習をしてもすぐにばててしまっていました。特に大変だったのは他の部員がトレーニングを淡々とこなしているのに自分は汗まみれになってもなかなか上手くできなかったことでした。私は高校バスケットボールを通じて青春を描くスラムダンクという漫画が大好きで、その中でも2年のブランクがあるにもかかわらず、がむしゃらに練習に励む三井選手がお気に入りなのですが、なかなか漫画のように上手くいかないなと思いました（笑）

上級生になり、同期が頑張ってチームをマネジメントしている頃、私は留学をしてしまったので、なかなか関わることができませんでした。面と向かって同期に伝えるのは恥ずかしいので今だから言います。本当にお疲れさまでした。

明神 佑実 就職先：株式会社 四国銀行

大学での4年間を振り返ってみると、大学で関わった先生方、先輩、同期、後輩にとにかく恵まれて、日々充実していました。大学の練習システムはとも自分に合っており、卓球に打ち込むことができ、チームの皆でリーグ戦優勝や全国大会で入賞することができたのでとても嬉しかったです。

この4年間で大変だったことは、勉強との両立です。私が所属した文学部の社会学は、1、2年生の頃に特に調査実習やレポート課題が多く、部活が終わってから調査実習に行ったり、寮に帰ったらずっとパソコンと向き合いレポート課題をするなど、休む暇がなくて大変でした。しかし、この文武両道を頑張ってきたことにより、忍耐力が付き、たくさんのことを得ることができ、成長することができたので良かったと思っています。

私生活では、寮生活がとにかく楽しかったです。4人部屋で入学したばかりの頃は正直狭いと思いましたが、慣れていくにつれて皆と一緒に落ち着く空間になっていました。よく部屋会などもして楽しい思い出がたくさんあります。

大学生活は本当に楽しく、卒業は名残惜しいですが、大学での経験を生かして、これからの生活も全力で頑張っていきたいと思っています。ぜひ、後輩達にはインカレ、春秋リーグ戦優勝してもらいたいです。ずっと応援します。



新入生紹介

〈男子〉

- 柏 友貴** 出身校：関西高校
出身地：岡山県
戦型：左シェーク 裏裏
戦績：H29 インターハイ シングルス ベスト8
H28 全日本卓球選手権 ジュニアの部 ベスト8
- 吉田 俊暢** 出身校：専大北上高校
出身地：岩手県
戦型：右シェークカットマン 裏粒
戦績：H29 インターハイ シングルス ベスト32
H28 全日本卓球選手権 ベスト32
- 太田 輝** 出身校：愛工大名電高校
出身地：長野県
戦型：左シェーク 裏裏
戦績：H27 インターハイ ダブルス ベスト8

〈女子〉

- 梅村 優香** 出身校：四天王寺高校
出身地：青森県
戦型：左シェーク 裏表
戦績：H29 インターハイ シングルス優勝
2017 ワールドツアー・ジャパンオープン U21 優勝
H28 インターハイ シングルス3位、ダブルス2位
- 竹内 嘉菜** 出身校：JOCエリートアカデミー/帝京
出身地：広島県
戦型：右シェークカットマン 裏粒
戦績：2017 ITTF Jr サーキット 香港大会 ダブルス ベスト4
2016 ITTF Jr サーキット ファイナル シングルス ベスト8
H28 全日本選手権 ジュニア ベスト16
- 中村 貴莉** 出身校：岩国商業高校
出身地：広島県
戦型：右シェーク 裏裏
戦績：H29 インターハイ シングルス 3回戦敗退
H28 全日本選手権 ジュニア ベスト32
H28 インターハイ シングルス ベスト32

会員近況報告

インターハイ懇親会

今年のインターハイは、福島県郡山市の郡山総合体育館で開催されました。中大卓球部OB・OGの中には監督をしている人もたくさんおられますし、ご子息の応援で来る人もおり、卓球観戦と同時に懐かしさに出会える機会を楽しみにしておりました。懇親会を企画したところ、21名のOB・OGが集まりました。下は20代から上は鎌田さんの86歳まで。これだけ幅広い年代が同じ話題で交流できる会はなかなかありません。何十年ぶりにのびのびと昨日まで一緒にいたかのような居心地の良さ。卓球の素晴らしさと中大卓球部の絆の強さを改めて感じたひと時でした。



平石 秀樹 (H1)

10月9日～10日 43会を飛騨高山で開催



昭和43年度の卒業生21名中4名が亡くなっておりませんが、残り17名中11名と後輩1名計12名の参加で開催しました。皆さんには多忙にもかかわらず、遠路はるばる参加いただき感謝しております。今年は岐阜と福島が幹事の順番なので是非高山でやりたいという事で、秋の高山祭りに合わせて10月9日のホテルの予約を1年前に埼玉の会合時にいたしました。9日は宵祭りが午後6時～9時に行われる事から宴会を夕方5時からはじめて6時半頃切り上げ、夜の宵祭りの見学に出かけました。10日は11時のからくり奉納（八幡宮境内にて行われる）に合わせて、ホテルを9時頃出発し、高山朝市、屋台曳き揃えを見学しながら八幡宮へ向かいました。からくり奉納では、唐子が布袋様に飛び移る瞬間や布袋様が軍配を振りすると幟が出たり、紙ふぶきを散らしたり、大いに楽しんでいただけた事と思います。

毎年の事ですが、皆が集まるとすっかり学生時代に戻って昔話に花が咲き楽しい一時となります。

来年は卓球部の90周年の行事に合わせ東京、埼玉で計画しております。90周年で又お会いしましょう。

昭和42年度関東学連幹事長 岐阜在住 山田 征夫 (S43)

全日本社会人に18名のOB・OGが集結

選手代表挨拶—徳永大輝（鹿児島相互信用金庫）

11月2日から5日まで岡山県で全日本社会人卓球選手権が行われました。各地方から中大のOB・OGの方が出場し、大変活躍されるのを見て、中大の伝統を改めて感じる事ができました。私は現在、鹿児島という地で仕事、卓球共に励んでおります。今年の在校生の全日学での活躍を聞いて、大変刺激をもらいました。これからもますます中大が活躍されるのを祈っております。

今大会に参加した中大OB・OGの皆さん

- ・監督、応援2名そして選手16名の合計18名が顔を合わせ、旧交を温めました。会社・氏名は次の通り。（敬称略）
- ・シチズン時計 森田侑樹 (H22) が神巧也選手（明治大卒）との男子ダブルスで見事初優勝しました。

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 岡谷市役所 伊積健太 (H24) | NTT 東日本 富田真凜 (H28) |
| 三菱重工名古屋 大久保俊輝 (H24) | 東芝メディカルシステムズ 永田彩夏 (H29) |
| 十六銀行 久野(根本)理世 (H25) | 三郷市役所 三上千穂 (H29) |
| ミスノスポーツサービス 倉林奈保 (H25) | 所沢市役所 三浦由美子 (H29) |
| リコー 松生直明 (H26) | 長野市役所 小山みぎ (H29) |
| 日鉄住金物流 藤木祥二 (H27) | 日野自動車 対間康久監督 (S45) |
| 磐田信用金庫 水谷菜央 (H27) | 日野自動車 八木橋優 (H29) |
| 松戸市役所 多田光希 (H27) | 広島日野自動車 中島慶子 (応援) (H23) |
| 鹿児島相互信用金庫 徳永大輝 (H28) | |

社会人ダブルス優勝ペア



中心 シチズン時計 伊藤 誠 監督 (早稲田大OB)
右側 シチズン時計 森田 侑樹 選手 (中央大OB H22)
左側 シチズン時計 神 巧也 選手 (明治大OB)
日本卓球提供

文責 対間 康久

春リーグ祝勝会（女子部）三八会開催

6年振り、25回目のリーグ戦優勝を祝い、三八会主催による祝勝会が5月25日、松戸市内で開催されました。松戸市内及び近隣に居住している三八会OBを中心に、以前から「卓峰会」チームとして松戸市の大会に参加するなど親睦を図ってきており、現在も“練習よりお酒？”の会が継続されています。たまたま、大場女子部監督が松戸市内に居住していることから、春リーグ優勝の祝勝会の開催となったものです。久しぶりの優勝とあって、賑やかな雰囲気でお酒が尽きることなく、美酒に酔いしれた楽しい会となりました。

文責 三八会代表 浜本 勝俊

伊藤征二氏（昭和43年卒）に春の叙勲

昭和43年卒の伊藤征二氏（元警視庁警部）が、平成29年春の叙勲にあたり、長年の危険業務従事者としての警察功により『瑞宝単光章』を受章されました。おめでとうございます。

2018年度大会・行事予定

中央大学卓球部が参加する試合等の日程です。OB・OGの方々の応援をよろしくお願いします。

期 間	内 容	場 所
2018年1月15日(月)～1月21日(日)	全日本選手権	東京体育館
2018年3月3日(土)	会長杯 ジャパントップ12	駒沢屋内球技場
2018年3月6日(火)～3月11日(日)	東京選手権	東京体育館
未定	立命館大・中央大 定期戦	エスフォルタアリーナ・八王子
2018年4月未定	八王子選手権	エスフォルタアリーナ・八王子
2018年4月29日(日)～5月6日(日)	2018 世界選手権	スウェーデン・ハルムスタッド
2018年5月11日(金)～5月13日(日)	春季リーグ戦	所沢市民体育館
2018年5月18日(金)～5月19日(土) 又は5月26日(土)～5月27日(日)	春季リーグ戦	港区スポーツセンター 申請中
2018年5月未定	関東新人戦	スカイアリーナ座間 申請中
2018年5月未定	白門卓球会 総会	
2018年6月6日(水)～6月10日(日)	ジャパンオープン・荻村杯 (ITTF ワールドツアー)	北九州市立体育館
2018年6月21日(木)～6月23日(土)	関東学生選手権	所沢市民体育館
2018年7月12日(木)～7月15日(日)	全日本大学総合(インカレ)・団体	墨田区体育館
2018年7月未定	関東学生 OB 懇親卓球大会	
2018年8月30日(木)～8月31日(金)	チームカップ A ブロック	駒沢屋内球技場
2018年9月14日(金)～9月16日(日)	秋季リーグ戦	所沢市民体育館
2018年9月22日(土)～9月23日(日) 又は9月29日(土)～9月30日(日)	秋季リーグ戦	港区スポーツセンター 申請中
2018年9月29日(土)～10月3日(水)	国民体育大会	福井・敦賀市総合運動公園体育館

創部90周年委員会よりお知らせ

◎記念式典会場について

前回の「白球」で新宿区内ホテルとなっておりますが、「ハイアットリージェンシー東京」で開催されます事をお知らせ致します。

日時 2018年11月25日(日曜日) 13:00～16:00
会場 ハイアットリージェンシー東京

◎記念誌発行および学生のための寄付金について

2017年9月末現在、約165万円が集まりました。目標の200万円まであと少しです。更なる皆様のご協力をお願い致します。

◎ご参加のお願い

今回、OB・OG会の内部機構として連絡網の作成を行いました。各学年の担当推薦者から皆様に呼びかけ等をご協力いただく予定です。

記念式典に各年代の同期会の総大会として集まり、近い年代の更なる親睦と全体のまとまりのきっかけとし、白門卓球会の更なる充実と現役学生の支援強化につなげていきたいと思っております。

式典会場では同年代でテーブルを囲んで参加していただく予定であります。

是非お誘いあわせのうえ、ご参加いただきますようお願いいたします。

また、連絡網の作成や寄付金・年会費等もご協力よろしくをお願い致します。

【白門卓球会】年会費納入のお願い

白門卓球会は、OB・OGの皆様の年会費と寄付で運営させて頂いております。

年会費及び寄付金は、主に選手強化のために使用しています。選手強化を充実させ、試合で良い結果を残せるよう、是非、会費の納入にご協力を頂きますよう宜しくお願いいたします。

年会費→卒業から3年目までは男女ともに、 3,000円
卒業から4・5年目は男女ともに、 5,000円
卒業から6年目以降は、男子 12,000円
女子 8,000円

振込先→①銀行

三井住友銀行(0009)
上野支店(779) 普通預金
口座番号 6311844

名 義 ちゅうおうだいがくはくもんたつきゅうかい やまもとよしのり 中央大学白門卓球会 山本義徳

②郵便局 払込取扱票(振込通知書)

口座番号 00160-4-136122

ちゅうおうだいがくはくもんたつきゅうかい やまもとよしのり
加入者名 中央大学白門卓球会 山本義徳

・銀行からの自動引落しをご希望の方は、専用の用紙をお送りいたしますので、ホームページのOB・OGへの連絡から必須事項および住所、卒業年度、その他連絡欄に「自動引落用紙希望」と入力し送信してください。

編集後記

前号の手さぐり状態のNEW白球の発行を終えてホッとしたと思ったら、もう次号の編集にとりかかる時期になっていました。(山本前編集委員長のご苦労が、身にしみます)

「何か目玉になる記事はないか…」と思索していたところに、全日学男子ダブルス優勝という報告が飛び込んできました。7年ぶり、通算6度目の快挙です。こんなニュースを皆様にお届けできることは、私達編集委員にとっても、嬉しい限りです。

これからも、現役の活躍を応援しながら、白球の編集に携わっていきたく思っております。

ご要望・ご意見や、載せたい記事・情報などございましたらお寄せください。お待ちしております。

編集委員

代表中島明彦(S53) 柴田二三代(S62) 竹内典子(S62) 寺前理恵(H2) 岡野あいみ(H24) 坂本夕佳(H24)